

国立成育医療研究センターでは下記の研究を実施しております

研究名： 単一施設における産後高血圧の研究

## 1．研究の目的

妊娠関連高血圧による死亡が世界的に問題となっておりますが、本邦でも年間5-6人が妊娠関連高血圧で死亡していることが報告されております。そのうち約37%は産後発症であることが報告されておりますが、産後高血圧に関する診療指針は明らかなものはありません。当院における産後高血圧の発症頻度やリスクファクターを調査し、産後高血圧に関する診療指針を明らかにすることが目的となります。

## 2．研究の方法

研究対象：当センターにて2018年01月01日～2018年12月31日までに母性内科で診察を受けた方

研究期間：倫理審査委員会承認後～2022年09月30日

研究方法：上記の研究対象者の診療記録より診療情報（3.研究に用いる情報の種類参照）を収集します。産後の血圧値から産後高血圧を定義し、当院における発症率、また発症女性の基本情報・分娩情報からリスクファクターを検出します。

## 3．研究に用いる情報の種類

ご家族歴、妊娠前身長・妊娠前体重等の基本情報、妊娠・分娩情報、産後の血圧情報

患者さんの氏名など、本人を特定出来る一切の個人情報には調査対象ではなく、個人情報は保守されます。

## 4．情報の公表

学会発表や論文掲載を予定しております。

## 5．研究実施機関

国立成育医療研究センター（責任者：三戸麻子）

## 6 . お問合せ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、10月30日までに下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

国立成育医療研究センター 母性内科 三戸麻子

住所：〒157-8535 東京都世田谷区大蔵 2-10-1

電話：03-3416-0181（内線：7377）

研究責任者：

国立成育医療研究センター 母性内科 三戸麻子